

第2期越谷市中小企業振興計画（素案）に対する 皆様のご意見を募集しています

越谷市では、まちづくりの担い手として中小企業を位置づけ、「地域の経済と市民の暮らしの将来を共に作る」ことを基本理念とする「越谷市中小企業振興計画」の第2期計画の策定に取り組んでいます。

このたび、「第2期越谷市中小企業振興計画（素案）※令和8年10月7日時点」を作成しましたので、現段階の素案の内容について、皆さまからご意見を募集します。

■越谷市中小企業振興計画と計画期間

- (1) まちづくりの担い手として中小企業を位置づけ、「**地域の経済と市民の暮らしの将来を共に作る**」ことを基本理念に掲げ、現状や将来的な課題を整理し、市が実施する支援について、重要テーマごとに施策をまとめたものです。
- (2) 計画期間：令和9年度(2027年度)～令和12年度(2030年度)までの4年間

■第2期越谷市中小企業振興計画（素案）について

- (1) 第1期計画の内容を継承するとともに、市内中小企業の現状や直面する課題について、市内中小企業を対象とした実態調査や市内事業者をはじめとする関係者会議を通じて、広く市内事業者の意見を反映し、素案を作成しました。
- (2) 市内事業者3,000社を対象とした「**越谷市中小企業実態調査**」を実施するとともに、「**中小企業振興計画策定プロジェクトチーム**」のメンバーを募り、会議を開催して意見を聴取することで、広く市内事業者の声を計画に反映し、素案を作成しました。

■計画の位置づけ

- (1) 「**越谷市第5次総合振興計画**」の分野別計画として位置付けるものとします。
- (2) 「中小企業基本法」、「小規模企業振興基本法」および「中小企業憲章」の趣旨を踏まえたものとします。
- (3) 「先端設備等導入促進基本計画」、「創業支援等事業計画」、「経営発達支援計画等の関連計画」と整合を図るものとします。

■効果検証について

- (1) 第5章の各目標に対して「**期待される効果**」を設定し、上位計画である総合振興計画の指標等により効果検証するほか、指標等がないものについては、第3期越谷市中小企業振興計画の策定時に越谷市中小企業実態調査を実施し、効果を図るものとします。



第2期越谷市中小企業振興計画（素案）の概要

第2期越谷市中小企業振興計画は、第1章から第6章により構成されています。

第1章 中小企業振興計画について

○越谷市中小企業振興の背景や計画の位置づけ、計画期間について、記載しております。

第2章 越谷市の産業の現状と課題

○越谷市の地理的特性や産業構造、就業者数、経済循環図等について、記載しております。

第3章 市内中小企業が直面する課題

○中小企業実態調査の結果から見える課題を、「経営環境」や「経営上の課題」について、項目別に、より深く分析・展開しております。

第4章 基本理念と将来像

○中小企業振興の基本理念として「**地域経済と市民の暮らしの将来を共につくる**」を定めております。

○「**一人ひとりの豊かな暮らしを支え**

「**こしがや**」の魅力を活かす

人と地域と中小企業がつながりながら持続的に発展するまち」

地域経済の将来像として定め、地域内経済が循環することによって、市民一人ひとりの幸せを支える地域の豊かさを実現するとともに、地域全体の持続的な発展を実現します。

第5章 中小企業振興の目標と施策

○第4章で設定した将来像の実現に向けて5つの目標を設定し、それに紐づく事業と指標について記載しております。

目標1 働きたいまちの実現

人出不足を解消するために、市内中小企業の職場環境の整備の取組みを支援するとともに、中小企業が必要な人材を確保できる環境づくりを推進します。

目標2 「稼ぐ力」の向上

物価高騰が進む中、利益の確保とさらなる増加を実現するため、市内中小企業の挑戦を後押しし、収益力と競争力の強化に資する支援を行います。

目標3 事業の持続可能性の向上

災害に強い事業体制づくりや環境への配慮を推進するとともに、円滑な事業承継に向けて行政・経済団体・金融機関等との連携を強化します。

目標4 創業者が挑戦しやすく、事業継続しやすい環境の実現

手厚い創業者支援を実施するとともに、創業者のコミュニティ形成を進めるなど、創業後の安定的な事業成長と事業継続を支援します。

目標5 地域内経済循環の促進

地域内での経済循環の拡大や、地域経済の魅力向上に向けて、中小企業と市民、金融機関、教育機関、商店会などをしっかりとつなげて施策を進めます

第6章 推進体制

○計画の推進体制、進行管理の方法について示しています。

「越谷市」、「中小企業」、「市民」、「関係機関」が果たすべき役割について記載しております。